

令和５年度 第４回忠岡町障害者施策推進協議会 要録

日 時 令和６年３月８日（金） 午前１０時から午前１０時３０分

会 場 町役場本３階 研修室１・２

出席者 北野委員（会長）、石原委員、雪本委員、松阪委員、花野委員、佐竹委員、
亘委員、森委員、藤木委員、杉本委員、鶴田委員

町側出席者 杉原町長、二重教育部長、谷野健康こども課長、石本学校教育課長、森野教育
みらい課長
藤原地域福祉課長、畑地域福祉課主査、堀井地域福祉課主事
（株式会社ぎょうせい）今中、安井

議題

- １．忠岡町障がい福祉計画（第７期）障がい児福祉計画（第３期）（案）に対するパブリックコメントの報告
- ２．忠岡町障がい福祉計画（第７期）障がい児福祉計画（第３期）に対する最終案の確認

配布資料

- 資料１ 忠岡町障がい福祉計画（第７期）障がい児福祉計画（第３期）（素案）におけるパブリックコメントの回答
- 資料２ 忠岡町障がい福祉計画（第７期）障がい児福祉計画（第３期）（素案）における修正事項確認一覧表
- 資料３ 忠岡町障がい福祉計画（第７期）障がい児福祉計画（第３期）【最終案】

協議会開催にあたり、北野会長、杉原町長より挨拶を頂戴した後、藤原地域福祉課長より本日の議題について説明を行う。

（議題１）忠岡町障がい福祉計画（第７期）障がい児福祉計画（第３期）（案）に対するパブリックコメントの報告

事務局より、資料１「忠岡町障がい福祉計画（第７期）障がい児福祉計画（第３期）（素案）におけるパブリックコメントの回答」を用いて説明が行われた。

質問及び意見交換の概要

(会長) 本日が最終の協議会。ぜひご意見を。

(会長) 質問番号 10 の回答にあるように、令和 8 年度から基幹相談支援センターを「有」とされている。次回計画の最終年度にあたる年にそのように決められたことについて、教えて頂きたい。

(事務局) 現在の進捗は資料記載の「回答」の状況に加え、地域の相談支援事業所と地域の現状をすり合わせているところ。地域の課題を発掘することによって、基幹相談支援センターが発足したときに町の課題解決に取り組めるよう、またそのように課題を協議し合える場所を構築したいと考えている。なお、府のアドバイザー派遣には、他市町村で基幹相談支援センター業務に携わっているにも協力頂いている。

(会長) 自立支援協議会は、これまでと同じように進めていかれるのか。

(事務局) 現在はその予定としている。

(会長) 近隣のセンター、例えば貝塚市などは遠いのか。また他の近隣地域で支援を受けられる場所は。

(事務局) 貝塚市にある「デイケアいずみ」には町からも利用されている方がおられ、バスの送迎をしてもらっている。ただ発熱のためにお迎えを求められることもあり、そのようなときには近くに事業所があればいいというご意見を聞く。近隣では泉大津市で「にじっこ」という一律児童発達支援センターができた。町単体の基幹相談支援センター建設などは財政として厳しいが、近隣地域へのアプローチはやめている。

(委員) なるべく早く利用できるようになれば。

(議題 2) 忠岡町障がい福祉計画 (第 7 期) 障がい児福祉計画 (第 3 期) に対する最終案の確認

事務局より、資料 2 「忠岡町障がい福祉計画 (第 7 期) 障がい児福祉計画 (第 3 期) (素案) における修正事項確認一覧表」、資料 3 「忠岡町障がい福祉計画 (第 7 期) 障がい児福祉計画 (第 3 期) 【最終案】」を用いて説明が行われた。

質問及び意見交換の概要

(会長) 資料 2 68 ページの修正は、泉大津市のとの協議の結果のものか。

(事務局) 泉大津市と協議し、府からも了解を得たもの。

(委員) 訪問入浴は個々にニーズが異なる。

(会長) 石原委員と同じ意見は、資料 1 質問番号 8 にもある。

(事務局) 町としては原則週 1 回としているが、個別にしっかり聞き取りの上調整させて頂きたいと思っており、臨機応変に対応していく。

(委員) 相談支援業務をしていて、保護者のニーズが高まっているという声をよく聞く。「デイケアいずみ」には実際に私も行ったが、送迎バスも出してくれ、手厚く対応してくれているが、やはり近くにそのような事業所がないのは困っている保護者の方もおられる。事業所利用を検討する際には、どこの事業所に医師、看護師、作業療法士、言語聴覚士などの専門職がいるかを個別に問い合わせないとスケジュールがわからないことも多い。そこを整理して保護者に伝えられるようにするのは、改善点として必要だと思う。保護者のニーズは高いが、大人へのケアに比べ児童は特に質が求められる。

(会長) 児童は成長や発達のことがあるため、個別ニーズに対応したいところ。各事業所の特色を開示し、選べるようにできれば。またそれを推進するために、協力や開示しない事業所などにはプレッシャーを与えるなども検討してはどうか。町としてお願いしたい。

(事務局) 事業所までの距離が遠いという問題もあるため、最善を尽くすよう町として頑張って参りたい。

今後のスケジュールについて

事務局より、本日承認されたパブリックコメントの結果は、町民に対して報告をすること、本日承認された計画の最終案は計画書概要版を後日委員宛に郵送する旨案内。

以上